

明治廿五年

吉野

本邦産白地絹織物分玉於テ用途
定地玉綱ノ為在物漢堡伯林之材兩領
有ハ送付方者務局為リ依頼件
附件玉製縮緬見本伯林領多リ送附件

外務省

第 二 一 一 号



二十一年七月二十一日

通商局

農 商 務 省

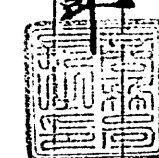
甲分二五

受第七七七八號

別紙陳述及伯林領事宛封信
以通達之
相成度上及及右領事也

昭和七年七月廿日

農商務省通商局長吉田



外務省領事長二橋

昭和七年七月廿日

明治 年 月 日 起草
同 廿一年 七月 三十日 發遣

即此

廿一年七月三十一日達濟

主任

通商各埠

送第二節

在留

北地先生子壽來內院

カル、ウツルフワン責、

本邦發領執照之地、且申回送、
發給農

為物者為物與長一
生而能成其性一

鄧澤山和修通乃可持送者以爲子

年七月卅一

外務省

和成後少

第廿七門

samples of ^{Japanese} ~~the~~ silks and ^{certain} other
articles, manufactured in
Japan.

With respect and consideration,

(Signed) Viscount Sino Sorii

H. I. M.'s Vice-Minister for
Foreign Affairs.

Translation

検書
閣

翻譯局次長

翻譯局長

明治廿
年
月

日
録

Department for Foreign Affairs,
Tokio, the day, the 7th Month,
the 21st year of Meiji.

Carl Walffraen Esq.,
H. I. M.'s Honorary Consul
at Berlin.

Sir,

I beg to transmit to you
herewith enclosed an open letter addressed
to you by Mr. Yoshida, Director of the
Commercial Bureau of the Department
for Agriculture and Commerce, in
regard
respecting to the shipment of the

110

乙未年二月二十日
 農商務省
 受第一三四二一號
 其印は此邊にありし
 小宮キヨシロウに付し



本邦產本地物織物用金平他ノ件
 多ク考ふる所ニ相違ハシ其ノ中ニ有リテ存留
 必任森領事ノ依託致シ其ノ後ハ門前
 留文ヲ以テ田舎主ニ其ノ旨ヲ申
 揚御旨也
 乙未年二月二十日

農商務省



外務省
 通事長津田清則殿

農商務省

第
 一
 〇
 一
 門

エトミラ佛國（リラ）及英國に於て降上を模様ヲ付
スルモノに於獨公國にテハ近來（エルサス）に於て斯ク
右事業ヲ開始ノタルノミニ有リ
亦四國に於てハ再々ナカラ前段白地ノ多ク以テ
為メニ多クノ取引アルヲ速ヘサルヘカラス若シ流行
ノ愛撫ナキ以上ハ後來益々取引頻繁ニ可相成トナレ
精蜜ニ以テ多ク近來上を模様付付シタル（Dangle）
ノ見分ニ包ムル少く異上ノ官製遠近に其質ノ支
明整ナルカ日中整ナルカヲ以テ水色ニ被成トナレ
ハ亦ハ幅五十八乃至六十センチメートルニテ大取引
代價ハ壹「メートル」三「マルク」ニ有リ取引ハ壹割ハ分
ニ成ル

農商務省

白地日介係属ハ消費多基ク僅少ニ所成ナリ
地質より見テ目方より為メニ色ヲ吸入シ難キヲ以テ
降付キ惡キヲ以テナリ又如胎上飾モ向キみナリ
ハ地質厚キヲ為メニ飾付スルヲ修ワカヌメニ
飾モ供モ難キヲ以テナリ
故ニ錫箔質ハ至ニ佛玉裝ノモノヲ用テハ其質ノ
輕軟ニシテ飾モ供スルヲ以テナリ右佛玉裝ノモノハ
幅五十八センチメートルニシテ其大取引代價ハ壹「メートル」
四「マルク」五十一「マルク」ニ有之取引ハ至ニ割ハ分ニ成ル
右佛國錫箔質ノ大小見分ハ至ニ種相係リ於
テハ四種ナリ

千八百八十八年十月四日 五伯村日中領事

ラルフソン

農商務大臣伯爵井上閣下

明治廿一年二月廿二日起草
同廿一年二月廿六日發遣

卷之二十一

和合堂

生性

五十二號

外務省通商局長淺田博之

農商部工務局長富田冬三敬

工第八古辨麥仁以子布柳區與長綰織

佛國衆僧師兄古來善友屬
物申途之寄在仙林我錫車之寄在荷，報告

書傳文法回付五車房覽覽之如斯廣亦見

外務省

本隊到所署價值有之者以爲看此

南京自張綱多故，使東曹掾李程，成敗之際。

田卷壽申謹也